

今週の 花緑

H30. 11. 12現在



① 皇帝ダリア

(キク科)

場所: 百華園(千草の園)

メキシコ原産で高さが3~4mになり、花もとても大きく成長する巨大なダリアです。



② イモカタバミ

(カタバミ科)

場所: 百華園(竹笹の庭)

花卉は5枚で、濃いピンク色をしています。根際から生える葉は1枚の葉が3つの小さな葉に分かれた形をしています。



③ ウナズキヒメフヨウ

(アオイ科)

場所: 南主園路

生長すると、だんだん花が下向きになる様子を「うなずき」と呼び、この名がついたとされています。



④ オキザリス プルプレア

(カタバミ科)

場所: 百華園(槿の庭)

南アフリカ原産の宿根草で、日が差すと花が開き曇や夕方になると花を閉じます。花の色も白や紅、紫など多彩です。



⑤ ツバキ

(キク科)

場所: 園内各所

日本で自生するキク科の植物で、日陰でもよく育つため、古くから庭園の下草として利用されてきました。



⑥ ホトトギス

(ユリ科)

場所: 百華園(珠の園)、花の美術館

若葉や花にある斑点模様が鳥のホトトギスに似ていることからこの名前になりました。秋に、日陰に多く生えています。



⑦ プルンパゴ

(イソマツ科)

場所: 南主園路

熱帯花木で、とても涼しげな青色の花を手毬状に咲かせます。和名はルリマツリといひます。



©のたね